

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
大阪ウェディングアンド ブライダル専門学校	平成24年3月22日	徳 幸道	〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-8-32 (電話)06-7656-0267
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	昼間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
本校は、学校教育法に基づき、ブライダル業界に従事しようとする者に必要な知識、技能を教授し、明日のブライダル業界を担う人材を養成することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		
学則	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/gakusoku.pdf		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
ウェディング プランナー科	2年	148人	296人
ブライダルヘアメイク アンドドレス科	2年	148人	296人

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/curriculum_2019_osaka.pdf

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス	複数
ウェディングプランナー科	1年	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/planner_01_osaka.pdf	
	2年	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/planner_02_osaka.pdf	
ブライダルヘアメイク アンドドレス科	1年	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/coordinator_01_osaka.pdf	
	2年	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/coordinator_02_osaka.pdf	

※シラバスは年度当初予定のものであり、災害等により一部内容に変更が生じる場合があります。

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。	
ウェディングプランナー科	結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス（現場力、おもてなし力）が提供できる人材 【現場力】 ・接客力のある人材 ・即戦力となる人材 ・成約力のある人材 ・専門知識や技術を身につけた人材
ブライダルヘアメイク アンドドレス科	【おもてなし力】 ・人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材 ・自ら考え動ける人材 ・ストレス耐性が強く、タフな人材

<取得可能な資格について>

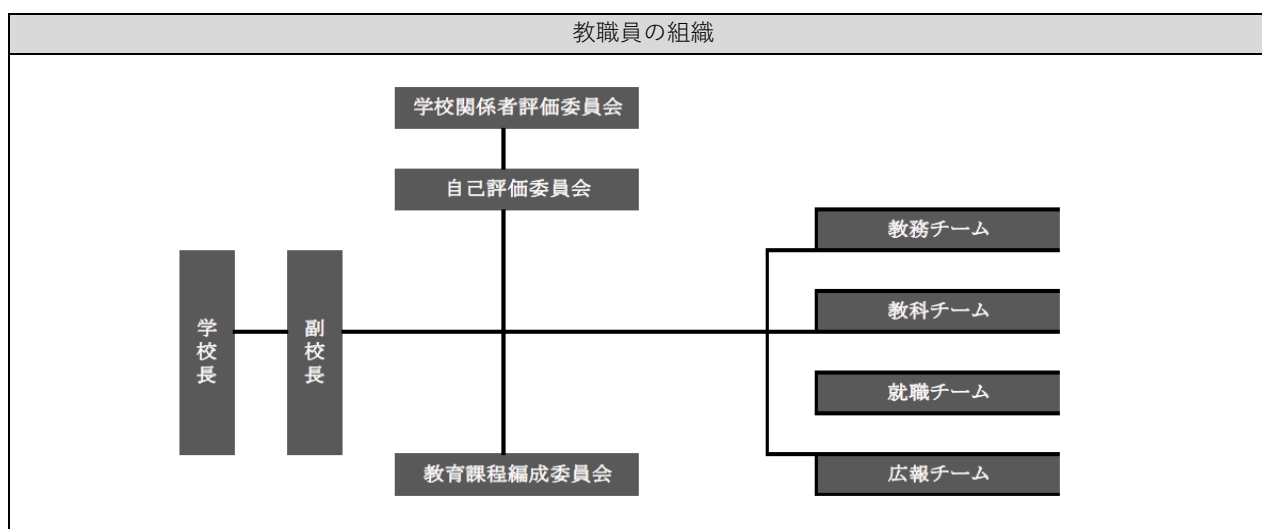
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/jobdata/skill_introduction.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	12
兼任教員	30
事務職員	16



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
松村 典子	衣装分野	認定ドレスコーディネーター検定 日本フラワーデザイナー協会 講師 ヌーベルマリエドレスショップ ドレスコーディネーター店長
上田 有輝	ホテル分野	国家技能検定3級レストランサービス技能士 ブライダルプランナー検定1級 色彩検定2級 ホテルモントレ株式会社 料飲部 婚礼予約課
正木 寛子	美容分野	美容師免許 日本和装協会きものプロスペシャリスト検定1級 色彩検定3級 株式会社長沼 ヘアメイク事業部 株式会社ソシエ・ワールド
田原 久美子	ハウス分野	ブライダルコーディネート技能検定2級 株式会社ワタベウェディング

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/jobdata/support.html
実習実技への取組	カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。 <有給企業インターンシップ> 最長1年半・720時間のインターンシップ実習を行う。現場体験と学校の学びを並行して行うことで、婚礼業務についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先との事前打ち合わせ、担任教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。 終了後には振り返りを実施し、企業インターンシップ成績評価表の10項目について、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
複数担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/guidelines/expenses.html
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/guidelines/support/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---

⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/kankeisyahyouka_osaka.pdf
----------------	---

⑩高等教育の修学支援新制度 申請様式

2019年度	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/yoshiki.pdf
2020年度	https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/yoshiki2020.pdf